

大口町社長さん Vol. 12 リレーインタビュー

大口町で活躍する社長さんをリレー形式でご紹介いただき、住民有志のおおぐち宣伝部が、大口町にある企業の素晴らしさと、社長さんの人柄をご紹介します企画です。



社是：信用は、創意・誠意・人の和で

(株) 青山製作所
代表取締役社長 青山幸義さん

Profile

昭和 49 年生まれ 47 歳

株式会社 青山製作所 設立 昭和 25 年 11 月
大口町高橋一丁目 8 番地 ☎ 95-1151
従業員数 (グローバル) 5,220 名 (2021 年)

どんな仕事をしている会社ですか？

主に自動車用ファスナー(留めるもの) ボルト・ナットおよび樹脂製の締結部品を作っています。

ハイブリッド車、電気自動車の普及に伴う新しい締結部品の開発、航空機用の切削部品やプレス部品の製作にも力を入れています。自動車組み立て工場の海外進出に伴いグローバル展開し、海外 5 カ国に拠点を設けています。



社長ヒストリー & 苦労したこと

生まれは江南市布袋町ですが、幼少期に現本社工場の隣に転居したので、大口南小学校の卒業生です。

東京の大学を卒業後、トヨタ自動車(株)で2年、アメリカで5年仕事をした後ビジネススクールで学び、2003年から当社の役員として修業しました。

2011年に3代目代表取締役社長に就任しましたが、社長に就任する1か月前に東日本大震災で茨城工場が被災し、就任前から対応に追われる日々でした。さらに2016年には熊本地震が発生し、阿蘇にある熊本工場が被災。社員の家屋も被害に遭っていたので支援物資の手配など、就任当初しばらくは災害の対応に奔走していました。一方、就任の年にインドネシアに進出することとなり、グローバル拠点を広げる企画をしたり、最近では、関市に電気自動車部品対応のための拠点として工場を作るなど新しいチャレンジをしています。

大切にしていること

社長は多くの場面で決断をしなければならないのですが、その時になるべく即決できるようにしています。また、その判断でうまくいかなかった時に助言してくださる方、力を貸していただける方に感謝し、大切にしたいと思っています。

会社のスター

横井俊祐さん (2017年入社)

大口西小学校、大口中学校卒

主にエンジンボルトの設計開発をしています。とても重要な部位なので、やりがいと責任感を持ち、より良い製品開発に努めています。



キングオウ ポンチャニットさん

2012年タイから来日し2016年入社。語学力を生かし海外業務に従事しています。会社の皆さんは優しく、青山で働くことができて本当に良かったです。



取材後記

若くて誠実な社長さんです。社長就任後、災害対応で判断しなければならない立場となり、周りに支えられたという感謝を忘れないお気持ちに、心を打たれました。



ふみこ



ミヤちゃん